



## 年頭のごあいさつ

東陽の里づくり協議会長 小林 宣浩

明けましておめでとうございます。皆様にはお健やかに良い新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

さて、昨年来、日本はもとより全世界が新型コロナウイルス蔓延という災禍に見舞われ、計り知れない大きな影響のもと、学校行事、イベント等多くの事業・催しが縮小、中止を余儀なくされました。国を挙げての対策はもろいですが、私達人一人ひとりが意識を高め、感染予防、拡大防止に努めることが何よりも大切であります。

昨年は、台風や豪雨などの自然災害も多い年でした。本町でも避難勧告が発令されるなどコロナ禍の中、大きな災害となりました。今年は、東日本大震災から10年を迎えます。自治体も地域も一人ひとりが危機意識をもって有事に備えることが大切であります。

本地域では、町下地区が「豊かなむらづくり全国表彰」東北ブロックで農林水産大臣賞に輝きました。地域農業の先導役として期待しております。

東陽の里づくりについては、コミセンの大規模改修工事に着手していただきました。地域づくりの拠点、東陽グラウンドの災害時の避難所として整備されます。

地区計画に基づく事業の展開は、コロナ禍にあつて非常に苦労しましたが、4つの専門部が連携し関係の皆様の見等もお聞きしながら取り組んできました。

東陽の里まつり、四獅子舞の祭典は中止せざるを得ませんでした。2019四獅子舞の祭典」のDVDを制作しました。文化財マップを作成し全戸配布いたします。東根の食材を使ったお料理コンテストの開催、新食品開発に向けた「試作品検討会」等、地域の皆様の協力のもとに実施できました。

置賜総合支庁農村計画課様のご指導により、東京大学の教授、学生の皆さんが「地域経済フィールドワーク実習」として、アンケート調査や、WEB会議等による聴取調査が行われました。今後の地域づくり、農業農村の礎となることを期待したいと思います。

さらに、地域の魅力を発信するため「伝えたい 残したい 東根のいま」の情報紙を1月に発刊いたします。情報紙のタイトルを募集しますので、応募下さるようお願いいたします。

今年辛丑年です。将来へしっかりと備える年です。地域づくりの基盤である伝統文化、地域の素材そして人材、次代を担う子ども達との交流は極めて大事な原点であります。東陽の樹が東根の大地に大きく、根を張りつつあります。花も咲き初めました。立派な実が結ぶように皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。

結びに、地域の皆様のご多幸とご繁栄をご祈念申し上げます。新年のごあいさつといたします。



ひがしね東陽塾

## クリスマスミニツリー作り教室

12月12日(土)24名の児童が参加し、クリスマスミニツリー作り教室を開催しました。

初めに、好きな飾りのセットや大きいリボンなどを選んでもらい、その後に作り方の動画を見てもらってから作成に取り掛かってもらいました。

木の土台に、もみの木モールを木に見えるように巻き付けていく作業が一番大変だったのですが、あっという間にできる児童もいて、児童の呑み込みの早さにはとても驚きました。

選んでもらった飾りも数が多めに入っていたのですが、気に入ったものだけ飾りつけて時間をかけて完成させている児童もいれば、「全部付ける!」と宣言して小さいツリーに本当に全部付けている児童もいました。

どれも個性豊かで、素敵な作品になっていて、児童もとても楽しい時間を過ごしてくれたようでした。

最後に、クリスマスプレゼントという事で、お菓子の詰め合わせを選んで持ち帰ってもらいました。

今後もコロナウイルス感染予防対策を万全にして、児童が楽しめる教室を行っていきたいと思っています。



← だんごさげの様子 ↑



↓ おだんご作りの様子



### 伝統行事

## だんごさげとおだんご作り

1月5日(火)児童と家族参加者含む8名が参加し、恒例のだんごさげとおだんご作りを開催しました。今年も白鷹町更生保護女性会東根支部(代表 鈴木悦子氏)の皆さんに指導いただきました。

最初に、だんごさげ用の飾りを折り紙で折ってもらい、ロビーに移動して、ミズキにふなせんべいや紅白だんごと一緒に折り紙も飾り付けました。

最後はお楽しみのおだんご作りでしたが、今回はコロナ禍でしたので、だんごの粉をこねたり、丸めたりはせず、持ち帰りの容器への盛り付けだけとなりました。

今年もコミュニケーションセンターのロビーがたくさんの飾りでとても華やかになりました。ご協力、ご参加いただきました皆様、本当にありがとうございました。







## しめ縄づくり体験学習



東根小学校5年生が、12月10日（木）にしめ縄づくりを行いました。小山沢地区中山間地域づくり推進協議会の方々を中心に、小山沢区にしめ縄づくりの達人の方々に指導していただきました。

児童はしめ縄づくりの先生達に教えてもらいながら、とても難しい作業ではありましたが、果敢に挑戦していました。先生達に途中まで作ってもらった物ももらったりしながら、なんとか短いながらも作成していました。

米づくり体験は例年、脱穀までの作業を行っていましたが、今年は刈り取った藁でしめ縄を作るという貴重な体験も行うことができました。

一生懸命取り組んだ児童には、最後に達人の先生が用意してくださった立派なしめ縄飾りが贈られました。

## コミュニティビジネス支援構想部

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、部会で予定していた事業はほとんどできない状況です。

そのため、新たに内容を変更して「できること」を現状に配慮しながら行っています。

今回は、岡の台ごんぼを練りこんだ「うどん」を試作してもらい、検討会を行いました。広く呼び掛けることもできないため、部会員で3密に配慮し、十分な対策を講じて試食を行いました。

新型コロナウイルス感染症が落ち着いたら、情報を集め、試作品づくりを部会の活動として行っていきたいと考えています。



### バンダナ通信

#### 白鷹東駐在所からお知らせ

#### 除雪時の事故に注意！！



今年は降雪量も多く、県内で雪害による死亡事故が複数件発生しています。除雪中や落雪による被害を防ぐため、次のことに注意しましょう。

#### ◆雪害に遭わないための心掛け！

- 安全な雪下ろし
  - ・命綱、ヘルメットを着用する
  - ・携帯電話を持ち、2人以上で作業する
  - ・梯子の足下と先端を固定する
- 除雪機に雪が詰まった時は、エンジンを切り停止してから雪を取り除く
- 建物の周辺では落雪への注意を欠かさない

長井警察署 84-0110

白鷹東駐在所 85-2046

### おめでとうございます！！



この度、白鷹町交通安全母の会東根支部（支部長 鈴木みち氏）は長年にわたる東根地区の交通安全に貢献された功績により、長井警察署長より感謝状が授与されました。

おめでとうございます。

